

前回定例会以降の動き

柏崎市危機管理部 防災・原子力課

1 安全協定に基づく状況確認【9月10日】

- ・新潟県、刈羽村と共同で実施。
- ・①協力企業倉庫内での在庫確認時のけが人発生、②ユニック車からの軽油漏えい等について説明を受けた。

2 原子力防災出前講座【9月6日、20日】

避難計画や原子力災害時のとるべき行動などについて講座を行った。

- ・6日（日） リケン労働組合（参加者数：40人）
- ・20日（金） 荒浜町内会（参加者数：40人）

3 第8回柏崎刈羽原子力防災協議会作業部会【9月11日】

第8回作業部会（事務局：内閣府原子力防災担当）が開かれ、全面緊急事態におけるPAZ住民避難の課題について協議を行った。

4 柏崎刈羽原子力発電所との通報連絡訓練【9月20日】

東京電力ホールディングス（株）柏崎刈羽原子力発電所と市消防本部との消防訓練に合わせ、発電所と市防災・原子力課との通報連絡訓練を実施した。

以上

令和元年度 新潟県原子力防災訓練（柏崎市実施分）について

柏崎市危機管理部 防災・原子力課

◆実施予定の訓練項目（調整中）

1日目（11月8日）

（1）柏崎市災害対策本部運営訓練

新潟県災害対策本部運営訓練で行われるTV会議や緊急時通信連絡訓練と合わせ、柏崎市災害対策本部の運営訓練を実施する。

（2）緊急時通信連絡訓練

安全協定に基づく発電所からの通報連絡や原災法に基づく10条通報、緊急事態に伴う国からの指示文書等の通信連絡訓練を行う。

2日目（11月9日）

（3）PAZ住民避難訓練

PAZの3地区（高浜地区、松波地区、西中通地区）の住民及び避難先の村上市、糸魚川市、妙高市の参加による、バスによる広域避難訓練を実施する。

防災行政無線による避難指示を契機に訓練参加者は、集合場所へ移動し、バスに乗って避難先の避難経路所へ向かう。避難経路所では、避難先市との避難者受付訓練を行う。また、避難先へ向かうバス車内で原子力防災講座を行う。

椎谷地区については、地震により道路が寸断した場合を想定した、船舶による避難訓練を行う。

（4）安定ヨウ素剤緊急配布・予防服用訓練

広域避難訓練参加者を対象として、各バス避難集合場所において安定ヨウ素剤の緊急配布訓練を実施する。

（5）UPZ屋内退避訓練

UPZの全地区の住民を対象に、防災行政無線による屋内退避指示を合図に、各家庭などで屋内退避訓練を実施してもらう。事前にチラシなどで市民参加を呼び掛ける。

（6）広報活動訓練

防災行政無線と緊急速報メール・エリアメールによる住民への情報伝達訓練を実施する。